

1. 内外政

- ・13日、トルクメニスタンにおいて同国の中立主義20周年を記念して開催された国際会議において、ティモフティ大統領は、ロシア軍のトランスニストリア地域からの撤退を要請。
- ・21日、ティモフティ大統領は、イオン・ストウルザ元首相(1999年)を首班指名する大統領令に署名。

2. 経済

▼マクロ経済

- ・15日、国家統計局は、2015年第3四半期のモルドバの経済成長率を-3.7% (前年同期比)と発表。なお、経済省は、2015年のモルドバの経済成長率を-2%と予測(IMFは-1%、世界銀行は-2%と予測)。2014年のモルドバの経済成長率は+4.6%。

▼対外貿易

- ・24日、モルドバ国営モルドプレス通信は、モルドバ・EU間のDCFTAのトランスニストリア地域を含むモルドバ全土への適応の決定について報じた。2016年1月1日より、トランスニストリア地方を含む全てのモルドバの経済主体は、単一の自由貿易制度に基づいて、EU諸国に商品を輸出する。これに基づき、トランスニストリア地方に対する「Autonomous trade preferences(ATP)」(2008年、トランスニストリア地域

を含むモルドバ全土に適応されたEUによる貿易上の特例措置)の有効期限は、右適用開始時に既に規定されていたとおり、2015年をもって終了する。

▼天然ガス

- ・30日、モルドバ経済省は、露ガスプロム社との天然ガス供給契約に関し、供給を一年間延長する旨の追加契約が署名された旨発表。なお、経済省は、モルドバの消費者向けの天然ガス価格決定のための公式、及びその他の天然ガス供給及びトランジットに関する契約条件については変更はない旨指摘。本契約は2006年に2011年12月31日を期限として署名され、それ以後も随時契約の延長が為されているもの。

3. 防衛

▼モルドバ初の国防戦略

- ・16日、国防省はモルドバ初となる国防戦略を発表。同戦略はNATO及びEUの専門家の支援を得て作成。国家安全保障の確保等をその目的としており、2016年から適用される。

※本月報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。
(了)